

2026年度の「まちづくり基金」募集が始まります

つながるかながわ 生活クラブまちづくり基金

「生活クラブまちづくり基金」は、生活クラブの組合員がみんなで毎月100円の寄付を出し合って、地域をよりよくするための活動や団体に助成する基金です。集まった寄付金は、神奈川県内の公益事業・活動に助成を行う「(公財)かながわ生き生き市民基金」と、「(一社)市民連帯経済つながるかながわ(以下、つながるかながわ)」に分配されます。

基金の流れ



寄付



かながわ生き生き市民基金
生活クラブ福祉たすけあい助成

つながるかながわ
生活クラブまちづくり基金

『つながるかながわ生活クラブまちづくり基金』は、地域のために活動する
ワーカーズ・コレクティブやアソシエーションに助成を行います。

例えば...

- 新規事業立ち上げ資金・キャッシュレス決済機器購入
- 看板・チラシラック・講演会の開催
- 空調整備費
- 居場所の食材購入費・ボランティアスタッフのお弁当代
- 食洗器・施設修繕

こんな事に
使われています!



2025年は第1回助成が行われ、29団体に総額、2,372,146円が助成されました。

・応募資格要件・

- 1 生活クラブ地域生協(コモンズ・デポー)でローカルSDGs(食(農)、環境(エネルギー)、福祉(ケア)、働く(協同労働)等)をテーマとした活動や公益性がある事業、活動
- 2 地域生協が推薦(コモンズ・デポーが推薦し地域生協理事会で推薦決定)するアソシエーション
- 3 一般社団法人市民連帯経済つながるかながわに加入しているワーカーズ・コレクティブならび団体の事業や活動

*新規ワーカーズ・コレクティブ立ち上げは、設立後につがるかながわへの加入を条件とします。

2026年は

助成額上限

30
万円

¥

「つながるかながわ生活クラブまちづくり基金」を使って、
地域に非営利市民事業や活動の輪を広げよう!

詳細は裏面へ

2026年度 まちづくり基金助成スケジュール

2026

4月

4月1日(水)～ 募集要項および申請書式を配布・相談

- つながるかながわ事務局、地域 W.Co 連携会議事務局、まちづくり会議事務局で配布しています。
- 申請書の書き方の相談等の窓口はつながるかながわ事務局となります。
必要に応じて、審査委員会を設けるまちづくり会議の事務局より回答いたします。

4月22日(水) 13時～14時

第1回 説明会開催

2026年は各団体への
助成額の上限が30万円
(2025年は助成額10万円)

- Zoomで行います。
- 5月、6月の日程は決まり次第、Webサイトでお知らせします。

5・6月

5月1日(金)～6月30日(火) 応募期間

- 申請書類一式をつながるかながわ事務局まで送付ください。(メール送付推奨。Fax・郵送可)

7・8月

7月・8月 地域 W.Co 連携会議・コモンズ/デポーによる推薦活動

- この期間中、申請書類の加筆・修正、または追加資料の提出を依頼する場合があります。

9・10月

9月中旬～10月下旬 選考

- 各地域のまちづくり基金審査委員会で選考を行います。
- 申請団体には選考委員に向けたプレゼンテーションをしていただきます。



11月

11月 助成の決定

- 審査委員会での選考結果をつながるかながわ理事会にて承認後、申請団体に連絡。助成金を振り込みます。

12月
～
2027

3月

2026年12月～2027年3月 贈呈式

- 各地域で贈呈式が行われます。

他団体との
交流の機会にもなります。



4月

4月まで 終了報告書等の提出

- 助成後、2027年4月末までに所定のフォーマットにて終了報告書を提出していただきます。
- 助成金が適正に支出されたことがわかる資料(領収書のコピー等)と活動の様子の分かる写真を報告書に添付してください。

問合せ先

一般社団法人 市民連帯経済つながるかながわ (担当: 田中入馬)

横浜市中区南仲通4-39 石橋ビル4階

メール info@tsunagaru-kanagawa.org

HP tsunagaru-kanagawa.org

TEL 045-211-4667

